

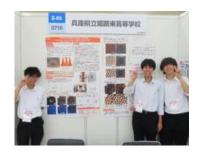


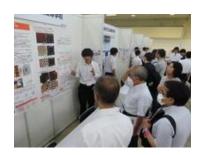
R7-5(第56)号



今和7年度 スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会で発表しました!

8月5日~7日に神戸国際展示場で、令和7年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会が 行われました。全国すべての SSH 指定校が集まり、各校の最もすぐれた研究 1 件を発表しました。 本校からは、科学部の「磁束密度と磁性流体の形状変化の関係を、ラビリンス・パターンを用いて解明 する方法の提案」について、前川 司さん(3年)、石井 漸さん(3年)、永井 翔さん(3年)が発表 を行いました。内容だけでなく、プレゼンテーションが素晴らしく、物理の審査員から非常に高い評価 を頂きました。







荒川公民館移動実験教室を実施しました!

8月9日に荒川公民館で、本校の科学部の主催で毎年開催している、荒川公民館移動実験教室を行い ました。小学校4~6年生を対象に、科学部が取り組んでいる研究に関連したテーマで、科学や自然に 親しんでもらう企画です。今年度は児童9名、保護者6名が参加してくださいました。

「磁石のふしぎ」をテーマにして、磁石の+・一の性質を活用したキツツキのおもちゃを作製し、大い に盛り上がりました。

〈参加児童・保護者の方の感想〉

- とても楽しく、さらに自然が面白くなった。
- 高校生になると、こんなにしっかり説明や対応が出来るようになるんですね! お話もたいへん楽しかったです。





